

「人びとの満足・笑顔・感動をもっと」

食の分野に参入したのが1980年。

創業時から続く「はじめに消費者ありき」の思いとともに、お客様の立場で考え、お客様の気持ちで、お客様にあたたかいおいしさをご提供してきました。

そして、私たちの事業の柱である持ち帰り弁当の店「Hotto Motto (ほっともっと)」やごはん処「やよい軒」を通してプレナスの社名の由来である「豊かな・満足のいく」暮らしの実現を目指し、日本全国、そして世界の人びとにもっと多くの満足をお届けします。

プレナスはこれからも、人びとの未来を見据え、地域や環境、健康、そしておいしさにこだわり、多くの人びとの満足・笑顔・感動を実現するために、挑戦し続けます。

株式会社**プレナス**

代表取締役社長 **塩井 辰男**

■ 創業精神

「はじめに消費者ありき」

当社が創業時から掲げてきた理念の原点です。
お客様を第一に考え、お客様の立場で行動し、
お客様に喜んでいただき、満足を感じていただくこと、
それがあらゆるビジネスの基本です。
変化の激しい時代にも、決してゆるぐことのない
根源的な考え方を私たちは実践していきます。

■ 企業理念

私たちプレナスは、
すべての行動をお客様の視点で考え、
食の事業を通じて、お客様の満足と健康を実現し、
人びとに笑顔と感動をお届けし続けることに、
チャレンジしていきます。

私たちは、「食」に関わる事業を営んでいます。
「食」は、人びとの生活の原点であり、あらゆる活力の源となります。
私たちは、「食」に関わる事業を通じて、
お客様に喜んでいただくこと、お客様に満足していただくこと、
お客様が健康であることを最も大切な目標と認識し、
お客様の視点で考え、行動していきます。
そして、すべての事業活動に関わるあらゆる人びとに
笑顔と感動をお届けすることを事業の根幹におき、
その実現に向けて、チャレンジし続けます。

活力ある未来につづく食事を、
いつでもできたてに、もっと身近に。



Hotto Motto
ほっともっと

小さなパッケージに、栄養バランスに優れたおいしさが詰め込まれれば、もっと、心が癒され、元気づけられる毎日の健康食になり、お客様一人ひとりの活力ある未来につながる食事となっていく。

食べたい時、誰もがサッと素早く手にできれば、もっと、世代やライフスタイルを超えて、場所も時間も気にせずつくりたてのおいしさを楽しむことができる。

素材選びから調理方法、お客様への手渡しまで、Hotto Mottoがこだわってきたプロセスに、そんな心づかいやサービスをもっと広め、お客様一人ひとりに「わたしの暮らしになくてはならない」と感じていただける、新しい食づくりを目指していきます。

日本のおいしい食を未来につなげる。



YAYOI 
JAPANESE TEISHOKU RESTAURANT

「やよい軒」は、JAPANESE TEISHOKU RESTAURANTです。

日本人の主食である炊きたてのごはんを中心に、みそ汁、そしておかずと副菜などを一つのお膳にバランス良くまとめた『定食』を提供しています。大切な食事の時間を心から楽しんでいただけるよう、店内は和の落ち着いた雰囲気、居心地のよい空間を演出しています。現在、日本国内に、270店舗以上展開しています。また、タイやシンガポール、オーストラリアにもフランチャイズ展開しており、海外への展開も積極的に行っています。

「やよい軒」は、日本のおいしい食を未来につなげ、世界の人々に広げていきます。

日本の食文化を世界へ。
 つくりたてでおいしく、
 安心安全な食事を提供します。

日本のおいしい食をもっと多くの皆様に提供するために、海外への展開を積極的に行っています。世界の人々に「つくりたてのおいしい食」、「お客様に満足していただけるサービス」をお届けします。

- | | |
|-----------------------------|---------|
| 〔北京好麦道餐飲管理有限公司〕 | 中国 |
| 〔PLENUS & MK PTE. LTD.〕 | シンガポール |
| 〔YK Food Service Co., Ltd.〕 | 韓国 |
| 〔PLENUS AusT PTY. LTD.〕 | オーストラリア |
| 〔臺灣富禮納思股份有限公司〕 | 台湾 |
| 〔Plenus, Inc.〕 | アメリカ |
| 〔Plenus Global Pte, Ltd.〕 | シンガポール |



豊富な具材と個性豊かなスープのMK鍋を提供します。

〔株式会社 プレナス・エムケイ〕



タイで展開する「MK RESTAURANTS」は、タイで380店舗を展開するタイ国内最大手のレストランチェーンです。その「MK RESTAURANTS」のおいしさやオリジナリティをそのままに、現在、日本国内で「MK レストラン」を展開しています。豊富な

具材と個性豊かなスープのMK鍋をメインに、飲茶などをリーズナブルな価格で提供することで、「安くて、おいしい。」と若い世代やファミリー層に支持されています。

品質・安心・安全を追求し続けます。

〔株式会社 プレナスフーズ〕

グループ向けに玄米の精米と食品類の加工及び販売を行っています。精米センターでは、計画的に精米を実施し、精米したての健康的でおいしい金芽ごはんを店舗に提供しています。食肉加工工場にはマイナス25度の冷凍状態で納入される鶏肉等の原材料を、低温蒸気を使って1時間で解凍させる日本初の連続式解凍機の開発も行いました。また、両工場を物流センターに併設することで、配送の時間的ロスをなくし、新鮮な食材を店舗に届けるシステムをグループで確立しています。



エックス線検査



細菌検査



連続式解凍機

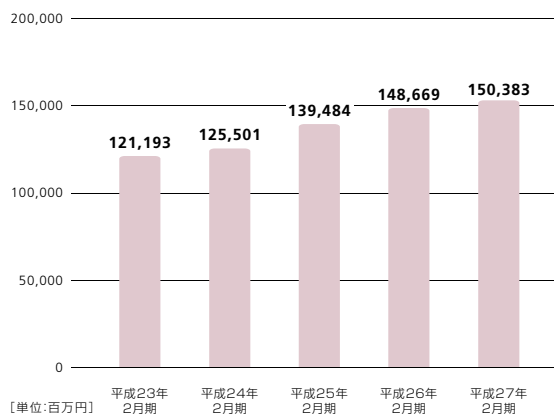
これからも成長し続ける 「プレナス」のプロフィールです。

■ 会社概要

| | |
|--------|---|
| 会社名 | 株式会社プレナス |
| 代表者 | 代表取締役社長 塩井辰男 |
| 所在地 | 〒812-8580 福岡県福岡市博多区上牟田1丁目19番21号 TEL.092-452-3600(代表) |
| ホームページ | http://www.plenus.co.jp |
| 店舗数 | 3,002店舗(直営店1,635店舗、加盟店1,367店舗) |
| 事業内容 | ほっともっと・フランチャイズ業 やよい軒・フランチャイズ業 食材・包装等資材の販売 |
| 創業 | 昭和35年3月 |
| 設立 | 昭和51年11月 |
| 資本金 | 34億61百万円 |
| 従業員数 | 社員1,429名、臨時従業員8,319名(1日8時間換算) |
| 主要取引先 | 味の素グループ、中央化学(株)、ニチレイグループ、 日本水産(株)、日本ハムグループ、三菱商事グループ |
| 主要取引銀行 | (株)福岡銀行、(株)西日本シティ銀行、 (株)三菱東京UFJ銀行 |

※店舗数、従業員数は平成27年2月末現在

● 売上高の推移



■ 沿革

| | |
|----------|---|
| 昭和51年11月 | (株)太陽事務機を設立 |
| 昭和55年2月 | 本店を長崎県佐世保市卸本町に移転 |
| 昭和55年4月 | (株)ほっかほっか亭九州地域本部を設立 |
| 昭和60年4月 | (株)タイヨーに商号変更 |
| 昭和62年6月 | (株)ほっかほっか亭九州地域本部を吸収合併 |
| 平成2年11月 | 福岡市博多区上牟田に本社を移転 |
| 平成2年12月 | (株)プレナスに商号変更 |
| 平成5年7月 | 店頭登録銘柄として日本証券業協会に登録 |
| 平成5年12月 | 子会社(株)プレナス・エムケイを設立 |
| 平成10年6月 | 子会社(株)プレナスフーズを設立 |
| 平成11年4月 | (株)ほっかほっか亭(東京都千代田区)を子会社化 |
| 平成14年7月 | ほっかほっか亭チェーン1,000店舗達成 |
| 平成14年9月 | めしや丼チェーン100店舗達成 |
| 平成14年12月 | 東京証券取引所市場第一部に上場 |
| 平成16年3月 | (株)ほっかほっか亭を吸収合併 ほっかほっか亭チェーン2,000店舗達成 |
| 平成16年12月 | 東京都中央区に日本橋弥生ビルディングを建設し、 東京オフィスに移転 |
| 平成18年7月 | めしや丼の屋号を「やよい軒」に変更 |
| 平成20年5月 | 持ち帰り弁当の新ブランド「ほっともっと」を創設 |
| 平成21年5月 | 本店を福岡市博多区上牟田に移転 |
| 平成22年7月 | 中国に合弁会社北京好麦道餐飲管理有限公司を設立 |
| 平成23年2月 | シンガポールに合弁会社PLENUS & MK PTE. LTD.を設立 |
| 平成24年1月 | 韓国に合弁会社YK Food Service Co., Ltd.を設立 |
| 平成24年7月 | やよい軒チェーン200店舗達成 |
| 平成25年3月 | オーストラリアに子会社PLENUS AusT PTY. LTD.を設立 |
| 平成26年1月 | 台湾に子会社臺灣富禮納思股份有限公司を設立 |
| 平成26年2月 | アメリカに子会社Plenus, Inc.を設立 |
| 平成27年4月 | シンガポールに子会社Plenus Global Pte, Ltd.を設立 |

● 経常利益の推移

